

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



なごや
ちくさ
WEEKLY

名古屋千種ロータリークラブ
承認 1982年 8月24日
例会日 火曜日 12:30
例会場 愛知厚生年金会館
事務局 千464 千種区池下一丁目4番18号
井上ビル4F D号
Tel 763-5110
会長 竹内真三

No.17 (1983~1984)

みんなにロータリーを —— みんなに奉仕を
Share Rotary —— Serve People

1983~84年度RI会長 ウィリアムE. スケルトン

第61回例会 昭和58年10月25日 (火) 晴

◇ “奉仕の理想”

◇出席報告

会員 49(48)名 出席 38名

出席率 79.17%

◇前回 10月16日 (修正出席率) 100% make up

青山君(10/12和合), 安藤君(10/19和合), 深見君(10/19和合), 古川君(10/19和合), 堀場君(10/12和合), 加藤(大)君(10/13東南), 加藤(敏)君(10/22守山), 加藤(保)君(10/22守山), 河合君(10/19南), 小林君(10/18名東), 黒野君(10/18名東), 水野(賀)君(10/17東), 西川君(10/20瑞穂), 大口君(10/20瑞穂), 大谷君(10/12和合), 尾関君(10/17東), 鈴木(正)君(10/13東南), 鈴木(猛)君(10/13東南), 寺澤君(10/19和合), 手島君(10/18名東), 都築君(10/18名東), 鶴飼君(10/22守山), 矢野君(10/18名東)

◇ニコボックス

水野(民)君 (コアラの件で毎日新聞に出ました。ロータリーのおかげです), 加藤(大)君 (第38回群馬秋季国体に行き参りました), 久保田君(秋季家族会で優勝しました), 新美君(家族会で星ヶ丘ボウルにお世話になりました), 青山君(第38回群馬国体に愛知県役員として出場し県選手団の激励に行き, 女子が皇后杯5位になりました), 深見君(アメリカ, ニューヨーク出張から無事帰国, ホームクラブ御無沙汰しました), 杉山君(秋季ボウリング大会で家族賞, 優勝しました), 笹野君(結婚記念祝)

◇三輪幹事報告

1. ロータリーの友10月号が来ておりますのでお持ち帰り下さい。
2. 本日例会終了後, 理事役員会を行いますので理事役員の方は, 2F橋の間にお集り下さい。

◇大口ロータリー財団委員長報告

来月はロータリー財団月間になっておりますが, すでにご案内しておりますように只今ポールハリスフェローの寄附をお願いしております。多くの皆様より御協力頂いておりますが, 全員の準ポールハリスフェローを目標にしていますので今後とも一層の御協力をお願いいたします。

◇新入会員紹介



氏名 堀江 宏輝 君

生年月日 昭和19年2月16日

事業所 (株)ワキタ商会

中区大須4-10-68

TEL 251-5221

地位 代表取締役

自宅 名東区猪高町猪子石濁池9-101

推薦者 三輪 康

職業分類 写真機材配布

◇竹内会長挨拶

先日ふと“会長挨拶”という毎回の習慣はどこからか疑問に感じました。各界の名士の前で時には低次元のスピーチをすることもあるかと思うと申しわけなく感じます。

本日は最近のマスコミに対する愚見を申し上げます。私事ではありますが, ある時, 私の病院のクーリングタワーが騒音公害の源になっているという(広告評価で数百万円もするであろうスペースで)批判の記事が某新聞に掲載されました。近所の苦情が相次ぎ, 釈

明に努めている中、隣の整形外科のビルの屋上に実は原因があったことが判明しました。さて、事実は無関係であったとして『落着いてから苦情・批判を言った方々からどのように私に謝罪があったか?』何もありません。新聞社からも詫びの言葉はなかったのです。

次に私の友人で港RCに在籍していたI君が、世にいう「三億円事件」で退会をしています。ナゴヤキャッスルを舞台にしたものですが、当時、I君は狂言強盗の一方の主演として扱われ連日マスコミを賑わかし、今までの信用も地位も失ってしまいました。人々がこの事件を忘れた頃に真犯人が挙げられましたが、もうその時はI君の悪党としてのイメージだけが残る結果となっていました。

さる10月12日、田中元首相に対し一審の判決がありました。結果は御承知でしょう。しかし今日、「マスコミと検察が手を組めば作意的に特定の人物を抹消できる」危険性を叫ぶ必要がないでしょうか。私の場合、I君の場合、田中氏の場合といい、大小の開きはあっても、もしその判断が間違っていたら如何なる責任を負うつもりか。「被害者面が加害者であったとしたら如何して救済するつもりか。」

マスコミが時に作り上げてしまう「世論」という悪魔的存在に疑問を投げかけることが今最大の問題であり、しかも最も勇気のいる発言ではないかと思うのです。どうか「集団リンチ」は映画の西部劇の中だけのことにして頂きたいものです。

◇講演

“知られざるアメリカ”

ロングビーチ禅センター主監 哲学博士
松岡 操雄氏
(紹介者 杉山君)



私は、アメリカで東洋比較哲学、比較宗教、比較文化をワシントン州立大学をはじめとして5つの大学で教えると共に、シカゴを中心に全米で7つの禅センターを主管しております。そこにはロングビーチ禅センターのレーガン大統領をはじめとし、アメリカでの

各界指導者が参禅(禅メディテーション)してあります。

今アメリカでは日本の武道が盛んであります。警察では日本の武道が必須であり、軍では士官候補生が剣道の修練に励んでいる姿も見受けられます。では何故彼等はそのように武術でなく武道を学ぼうとしているのか。「術」ではなく背後にある「道」の極意、その根本が「大和魂」であり武道のバックボーンとなって貫かれているからなのです。そして彼等は日本に対して尊敬の念さえ抱き、日本に懸命に学ぼうとしているのです。我々は3千年の伝統ある精神力(Spiritual power)が我々のバックボーンにあり、彼等が尊敬するのもそこにあることを忘れてはなりません。

アメリカでは犯罪が多く、それはアメリカが風俗、習慣、歴史、伝統の違う人種のルツボであり、彼等が自己の民族に誇りを持たないからと思われまます。それについてロスアンゼルスタイムズはこう論じております。「自らの魂を磨け、日本人のように(Search on your soul. Same as Japanese)」と。シカゴ警察では決してお世辞でなく(not apple polishing)、アメリカにおける日本人を「その特性に於いて誇り高き人種であり、その知性に於いて素晴らしい頭脳を持つ人種」と評価しています。では何故日本人だけがおしなべて優秀なのでしょう。それは両親が明治・大正の修身・道徳の教育を受け、日本民族としてのプライドを両親の感化によって受け継いできたからです。5、6年前よりアメリカでは、日本の学校内暴力、家庭内暴力が報道されていますが、アメリカ人の意見は決して“Unbelievable.!”か“Incredible.!”です。ここに現代の日本人に足りないものがあるのではないのでしょうか。外国人として、日本民族の荒廃の元凶と言える日教組に老婆心ながら苦言を呈したい。「修身・道徳の教育こそ大切である。」と。

日本の知恵(wisdom)、日本の精神力、大和魂を学ぼうとしているのが、Unknown Americaの一面であり、日本人はその民族としての誇りを持って世界に対峙して行かねばなりません。

“America is a great country”

In fact, America is that the greatest country in the world, because America is a country of freedom, justice, equality. It is a land of fulfillment, it is a land of dream come true. (文責:宮尾)

◇次回例会(11月1日)

講演 “ロータリー奨学金と私の留学生活”
米山奨学生 劉奕煥 君

◇次々回例会(11月8日)

講演 “貨幣の歴史”
東海バンク貨幣資料館館長
鬼頭 晴彦 氏 (紹介者 小林君)